

(宛先) 津幡町消防署長

申告者 住 所  
職 業  
電 話  
氏 名 ( 歳)

り 災 申 告 書 (不 動 産)

1	り災年月日	年 月 日	り災物件と申告者との関係	所有者・管理者・占有者		
	り災場所	河北郡津幡町				
2	建築・購入年月	年 月 頃				
	記録・推定・不明の別	記 録 ・ 推 定 ・ 不 明				
	建築又は購入価格	1 (m <sup>2</sup> ・坪)あたりの単価(円)		総 金 額 (円)		
3	修 繕 ・ 増 築 ・ 改 築 等 の 経 過					
	年 月	種別	修繕・増築・改築した箇所	面積 (m <sup>2</sup> ・坪)	修繕等に要した金額(円)	
	年 月	修繕 増築 改築				
	年 月	修繕 増築 改築				
	年 月	修繕 増築 改築				
4	り 災 前 の 建 物 詳 細					
	構 造	屋 根	外 壁	階数	建築面積(m <sup>2</sup> )	延べ面積 (m <sup>2</sup> ・坪)
	建物の用途		居住世帯数	世帯	居住人員	人
5	建 物 の り 災 状 況					
	り 災 箇 所		り災の別	面積 (m <sup>2</sup> ・坪)	見積額(円)	
			焼・水 爆・他			

(裏)

建物・収容物以外のり災状況				
6	り災物件名	り災の別	数量又は面積	経過年数
		焼・水・爆・他		
		焼・水・爆・他		
火災保険の契約				
	契約会社名	契約者氏名	契約年月日	契約金額(万円)

※記入に際しては、下記事項を必ずお読みください。

(1)の欄

り災物件と申告者との関係は、あてはまるものを○で囲んでください。

(2)の欄

- 1.建築・購入年月、金額の欄は、記録(帳簿や契約者など)によって明らかなものなのか、推定によるもののかなど、あてはまるものを○で囲んでください。
- 2.建築又は購入金額の欄は、建物を取得した当時の土地の価格を除いた1坪又は1㎡あたりの金額と総金額を円単位で記入してください。※(坪・㎡)のいずれかを○で囲んでください。

(3)の欄

修繕・増築・改築等の経過等の欄は、建物を取得してから規模の大きな修繕、改築又は増築があった場合に、記入してください。

例) 月 日	種別	修繕した箇所	面積	金額
昭和 62 年 9 月	増築	2階子ども部屋	20㎡	1,850,000円

(4)の欄

り災前の建物詳細の欄は、次により記入してください。

- ◎用途…住宅、物置、倉庫、店舗、工場など
- ◎構造…木造、防火造、鉄骨造など
- ◎屋根…瓦、トタン、スレートなど
- ◎外壁…外板張り、トタン張り、モルタル、防火サイディングなど
- ◎住居世帯数・住居人員の欄は、建物内すべてに居住する世帯と人員を記入してください。

(5.6)の欄

- 1.建物、収容物以外のり災状況の欄は、庭木類、塀などがり災した場合に記入してください。
- 2.り災別の欄は、あてはあるものを○で囲んでください。
  - (1) 焼…火災により焼けた物又は熱によって炭化、熔融又は汚損したものなど
  - 水…消火の水で漏れ、汚れ、又は消火のために壊れたものなど
  - 爆…爆発により、壊れたものなど
  - 他…煙により汚れたもの、運び出すときに壊れたものなど

(7)の欄

複数の火災保険に加入している場合は、契約会社ごとにすべて記入してください。

備考

- 1.この申告書は、消防法第34条に基づいて提出を求めるものです。
- 2.この申告書は、り災した物件1棟につき1枚を提出してください。
- 3.この申告書は、り災した日から7日以内に提出してください。
- 4.この申告書で、わからないことがありましたら下記担当まで連絡してください。

津幡町消防署 担当：

電話：